

『あたたかいおくりもの』

もりやま みやこ／さく

え



ふくだ いわお／え

ポプラ社 E



りすの おばあさんが、じぶんの ひざかけを
あみました。のこった けいとで、えりまきや て
ぶくろも あんで、ともだちに あげました。みんなは
すてきないろの おくりものによろこんで、りすの
おばあさんも にっこりです。

『パンパカパーンふっくらパン』

の なか ひいらぎ さく ながさき くに こ え り ろんしや
野中 柊／作 長崎 訓子／絵 理論社 913



パンダのポンポンは、レストラン〈きら星亭〉で、街の運動会
のパン食い競争のために、朝からいろいろなパンを作ります。

焼きたてのパンは、ふんわり、あったか。おいしいパンが食べら
れるパン食い競争は、人気の競技です。



そのほかに「マジック・グラタン」「すーいす
いっクレプ」のおはなしも入っています。
パンダのポンポンシリーズの6巻目です。



『おっしくらまんじゅう』

おかい みほ／さく 福音館書店 E



トマトさんと りんごさんが「さむいねえ」と
ぶるぶる ふるえています。そんなときは おっし
くらまんじゅう。おっされて ほっかほか。

ほかの くだものたちも「さむ
いねえ」と やってきました。



『はじまりは たき火』

火と くらしてきた わたしたち』

まつむら ゆりこ／作 小林 マキ／絵

福音館書店 383



わたしたちは、いつから火とともにくらして
きたのでしょうか。明るくてあたた
かい火は、わたしたち人間に知恵
を生み出させてくれましたが、同
時にこまったこともおこりました。



さむくても だいじょうぶ あたたかい もの あたたかい きもち



『クマと森のピアノ』

デイビッド・リッチフィールド／作

徳 万智／訳 ポプラ社 E



こぐまのブラウンは、森で見つけたピアノをひ
けるようになり、毎晩みんなに演奏をきかせてい
ました。ある日、通りかかった女の子
のすすめで、ブラウンはひとりで街へ
行き、ピアノの演奏で人気者になりま
す。



『黒ねこのおきゃくさま』

ルース・エインズワース／作 荒 このみ／訳

山内 ふじ江／絵 福音館書店 E933



あるさむい夜、まずいおじいさんは 一週間にいちどの ご
ちそうを食べる じゅんぴをしていました。そこへ やってきたの
は、みすばらしい びしょぬれのねこ。おじいさんは、この かわ
いそうな おきゃくさまに、じぶんのぶんの ごちそうも すべて
やってしまいますが……。



『かこさとしの食べごと大発見 3』

そろって鍋もの にっこり煮もの』

加古 里子／絵と文 農山漁村文化協会



寒い日は、あたたかいお鍋や煮ものが

食べたくなりますね。鍋ものや煮ものは

ふしぎとふるさとの味・お母さん
の味がするものです。地域や国に
よってちがう、さまざまな鍋もの

・煮ものを見てみましょう。



